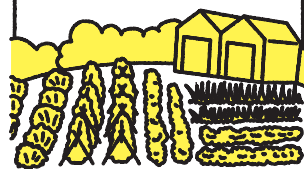




防災・減災に向けて
今すぐ備えを

来月の
外勤日は 6月18日(土)

みつけた
しまねのファーマーズ
Shimane farmers
石原 秀範さん
[石見銀山地区本部]



SNSで
旬な情報を
投稿して
います





農業をもっとやっていきたい

大田市の「石見銀山アスパラガス生産組合」に所属する石原さんは長年、新聞販売の会社を経営する傍ら、水稲をメインとした農業に取り組んでいます。米の価格が低迷していく中、今後どうしていくかと考えた時に、「やっぱり農業をもっとやっていきたい」という思いが募り、3



年前から施設栽培に挑戦することに。JAの広報誌で「リースハウス事業」のことを知り、その事業を活用して26aでアスパラガスの生産をスタート

いしはら ひでのり 石原 秀範さん(54才)

今月は、石見銀山地区本部。大田市温泉津町でアスパラガスの生産に取り組む石見銀山アスパラガス生産組合の石原秀範さんにお話を伺いました。

トさせました。その他にも、作業受託13haや、今まで手がけてきた水稲6ha、白ねぎ120a、えごま1haなどいくつかの作物を生産しています。また、自ら代表取締役を務める会社にも「農業事業部」を設置。農業専従の社員が2名、季節ごとのパートが5名と、法人としても農業に取り組んでいます。

同じ目標を持つ仲間の存在

現在、「島根県」「大田市」「JAしまね」そして「石見銀山アスパラガス生産組合」が連携して取り組んでいるアスパラガスの生産。「新たな大田市の特産品に」という目標を掲げ、チームが一体となり生産量拡大・産地化に向けて、日々活動しています。石原さんは「このチームがあるから、ここまで成長できた」と明言します。組合では定期的に研修活動を行ったり、誰もが現状や年間の収量をオープンにしたりすることで、「なぜ、この人の収量が多いのか?」「〇〇さんは少ないけど、こうしたらいいんじゃない?」と課題を共有し、解決に向かってみんなで一緒に考えていく体制を取っています。最近では、スマートフォンアプリLINEのグループを作り、そこで質問などのやり取りや情報を共有。「組



合の仲間もそうですが、JAや行政の担当者の情熱も伝わってくる」と話す石原さん。チーム全体でレベルアップを図り、同じ目標を持つ仲間の存在が大きな力となっています。

思いついたことは挑戦!

数年前から組合で行っている「高畝(たかうね)栽培」。畝を約60cmに持ち上げて作り、そこに苗を定植させていく方法です。島根県内で取り入れているところはまだ少なく、大田市が先駆的に取り組んでいる活動のひとつです。「本当は、あと20cm高くした方が体に負担がかからないベストな高さ」と石原



改良したシニアカーに乗って収穫作業

さん。次に新しく作る施設には、この考えを取り入れて畝を作る予定です。「長く続けて作業するにはどうしたらいいか」と試行錯誤しながら、思いついたことは何でもすぐに取り入れる石原さん。移動が楽にできるよう、シニアカーを自分で改良した作業用の車で収穫作業を行っています。



1本1本丁寧に収穫

食べ物を通して人を幸せにする力がある

組合は「多くの人に、おいしいものを届けたい」と、都会地への売り込みにも力を入れています。最近では、関東や関西の大田市人会で、大田市の特産品をPRしています。「皆さん、本当に大田を愛し、応



収穫したアスパラガスを手笑顔の石原さん

援してくれている」と笑顔を見せる石原さん。ふるさと納税や贈答用の注文などは年々増えているそう。今後も色々なパイプを駆使しながら、販路の新規開拓を行っていく予定です。課題の一つである「輸送コスト」にも目を向け、空いている便などをうまく活用しながら費用を抑えていくことも検討。「食べ物は人を幸せにする力がある。たくさんの人に大田市のおいしいものを食べてもらいたい」という思いを原動力に、生産だけではなく販路開拓や販売方法の模索を続けています。

大好きなサウナでリフレッシュ

石原さんは大のサウナ好き。1〜2日おきに、隣の温泉施設に通い、温泉には入らずサウナのみ楽しむのだとか。「そこで知り合いと話したり、新しい仲間を作ったりと、交流の輪を広げることが楽しい」と話す石原さん。反対に1人の時は、ゆつくりと考える時間に。いつも大体2時間サウナで過ごすそう、この時間が石原さんの新たなひらめきにも繋がっているのかもしれない。



大好きなサウナでリフレッシュ

新しい仕組みづくりがおもしろい

大田市では新規就農者の受け入れ体制を強化し、行政と組合による全面的なサポートを行っています。石原さんも3年前にスタートさせたアスパラガス栽培ですが、もうすでに一定量が収穫できるようになったのは「同じ目標を持った仲間のおかげ」と話します。今後も新規就農者を増やし、組合としての生産量アップに向けて活動を広げていく予定です。また、組合ではアスパラガスの加工品開発にも意欲的に取り組んでおり、アスパラガスは県内企業の(株)石見麦酒でポタージュスープにもなっています。「多くの方に協力してもらいたい」と、新しいことにとんどん挑戦していく組合。石原さんも組合の一員として目標の実現に向け、生産、そして新しい仕組みづくりとフル稼働の日々が続きます。

アスパラガス

石原さんおすすめの食べ方は「レンジで温めフライパンで軽く焦げ目をつけてオリーブオイルと塩をかけて食べる」とのこと。3月にJASしまね石見銀山アスパラガス共同選果場が完成し、今後ますますの販路拡大が期待されます！そんなアスパラガスの出荷ピークは春芽は4月頃、夏芽は7月頃です。店頭で見つけたらぜひ購入してください😊



アスパラガスを使ったポタージュ

今すぐ備えを



私たちの生活の中で、いつ起こりうるか分からない自然災害。地震、台風、大雨、洪水…など全国で多発し、島根県内でも昨年7、8月に発生した大雨・台風により県内全域で大きな被害を受けました。

皆さん、災害への備えはできていますか？被害を最小限に抑えるためにも、日頃の生活からアンテナを張り、“備える”ことが大切です。今後は梅雨や台風シーズンにも突入します。もしもの時、自分や家族の身を守れるように防災・減災について一緒に考えていきましょう。

基本のキ



定期的に家庭で防災について話し合おう

定期的に話し合い、災害が起こった時に家族全員で協力し合うことができる環境を整えておきましょう。

- 【チェック項目】 家屋の危険箇所 家の中の危険箇所 非常持出品
災害時の連絡方法 避難場所 …など



避難ルート歩いてみよう

安全なルートを確認しましょう。災害時の状況によっては道路が通行止めになる可能性もあるので、複数のルートを確認すると安心です。



ハザードマップを確認しよう

ハザードマップとは、被災想定区域や避難場所・避難経路などの防災関係施設の位置などを表示した地図です。各市町村の情報はこちらから→



市町村が発令する避難情報の意味を確認しよう

警戒レベル4 避難指示までに必ず避難！避難勧告は廃止です。発令されたときに慌てないよう、今一度避難情報の意味を正しく理解しておきましょう。詳細はこちらから→



もしもの時の準備をしよう

大災害が発生した時には、電気やガス、水道、通信などのライフラインが止まってしまう可能性が…その場合にも自力で生活できるよう、非常持出品や備蓄品を準備しましょう。

ヘルメット・防災ずきん

落下物から身を守る。

懐中電灯

停電時や夜間の移動に必需。

携帯ラジオ

小型で軽いものを。

予備電池

懐中電灯、携帯ラジオ用に、多めに用意すると安心。

非常食

火を通さずに食べられる乾パンやアルファ化米など。

感染症対策に使用する衛生用品の例

- ・マスク
- ・手指消毒用アルコール
- ・せっけん、ハンドソープ
- ・ウェットティッシュ
- ・体温計



水

飲料水は1人1日3リットルが目安。風呂の水はいざという時の生活用水として活用可能。

救急医薬品・常備薬

ばんそうこう、消毒液、解熱剤、かぜ薬、胃腸薬など。常備薬があれば忘れずに。

貴重品

預貯金通帳、健康保険証、免許証など。公衆電話用の10円玉も忘れずに。

生活用品

衣類、軍手、ナイフ、ライター、缶切り、簡易トイレなど。



農業被害を起こさないための、分野別予防・減災対策

農林水産省HP

豪雨や台風等の風水害に備えるための予防減災情報より

農林水産省 予防減災情報

検索





防災・減災に向けて



地震対策

被害を最小限に抑えるために。身の安全を守るために。
家の安全対策をチェックしましょう。

ポイント①

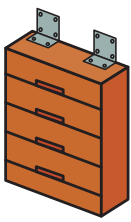
家具を安全に配置する



- ・できるだけ人の出入りが少ない部屋に家具をまとめる。
- ・寝る部屋に家具を置く場合は、体の上に倒れてこないよう配置する。

ポイント②

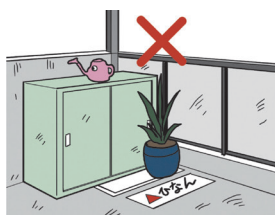
家具の転倒や落下を防止する措置をとる



- ・家具と壁や柱の間に空間をつくらない。
- ・L字型金具や重ね留め用具、家具の転倒防止シートなどを利用する。

ポイント③

通路や出入り口に荷物を置かない



- ・いざという時の避難路を確保するために、通路や出入り口にはできるだけ荷物を置かないようにする。

ポイント④

窓ガラスに飛散防止フィルムをはる



- ・窓はもちろん、食器棚や額縁などに使われているガラスにも忘れずに。

地震が発生したら…

まずは落ち着いて自分の身を守る。

頭を保護し、大きな家具から離れ、丈夫な机の下などに隠れるなど、身の安全を確保しましょう。



風水害対策

対策の基本は情報収集から

台風や豪雨は、襲来時期や規模をある程度予測することができます。

日ごろからテレビやインターネットなどで最新の情報を収集するようにしましょう。

風が強い時…

●屋内では

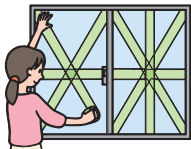
風圧や飛来物で窓ガラスが割れ、破片が吹き込む危険があります。内側からガムテープを×にはり、カーテンを閉めておきましょう。

●路上では

看板が飛んだり、街路樹が倒れたりする危険があるので、近くの建物の中に避難しましょう。ただし大雨を伴う場合には、地下室や地下街には逃げ込まないようにしましょう。浸水の危険があります。

●海辺では

海への転落や高波、高潮に巻き込まれる危険があります。すぐに高台に避難しましょう。



大雨の時…

●屋内では

床下、床上浸水の危険があります。家具や貴重品などを2階へ移動させましょう。

●車の運転中は

豪雨で視界が悪く、操作ができなくなる危険もあります。水が少ない場所を選びながら、ゆっくりと高台へ避難しましょう。

●河原では

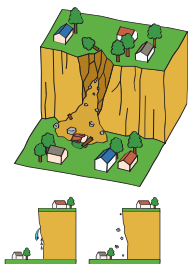
急な増水や土砂災害の危険があるので、川などには近づかず、すぐに避難しましょう。



土砂災害は前兆に注意を

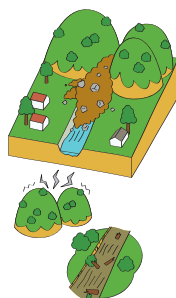
●がけ崩れ

- ・がけからの水がにごる
- ・地下水やわき水が止まる
- ・斜面のひび割れ、変形がある
- ・小石がぼらぼら落ちてくる
- ・がけから音が出る
- ・異様なおいがする



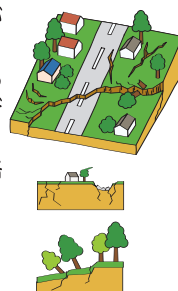
●土石流

- ・近くで山崩れなどが発生
- ・立木の裂ける音や岩の流れる音が出る
- ・雨が降り続けているのに、川の水位が下がる
- ・川の水がにごったり、流木が交ざる



●地すべり

- ・地鳴り、家鳴りがする
- ・根の切れる音が出る
- ・地面が振動やひび割れをする
- ・家やよう壁、道路に亀裂が入る
- ・家やよう壁、樹木、電柱が傾く



こちらも活用

しまね防災メール

地震、津波情報、気象注警報など防災情報や緊急のお知らせがメールで受け取れます！ぜひご活用ください。

しまね防災メール 検索





現場の声を
もっと思い聞きたい

組合長が行く！

JA
自己改革
実践中

JAしまね島根おおち地区本部管内

今月の
訪問先

- 合同会社奈良屋
- (一社)ファームサポート美郷
- 農事組合法人ファームむらじ

JAしまねの石川寿樹組合長ら本店常勤理事は、JA自己改革の一環として、地域の担い手・大型農業法人・集落営農組織等を訪問し、今後のJA運営に反映させるため各所で組合員の皆さまの貴重なご意見・ご要望を伺っています。



今回は「合同会社奈良屋」「(一社)ファームサポート美郷」「農事組合法人ファームむらじ」の3組織を石川寿樹組合長ら本店常勤理事が訪問し、現場の「生の声」を伺いました。

「奈良屋」は、水稲やタマネギ、白ネギやゴボウ、ナガイモを栽培。奈良屋が拠点を置く江津市桜江町川越地区は、昨年の8月には豪雨で田畑が冠水する被害を受けられました。そのような中、水害リスクを避ける品目として、梅雨前に収穫が可能なタマネギの栽培を今シーズンから開始。江津市、川本町、美郷町と連携した「島根おおちタマネギ生産者協議会」を設立され、地域が一体となり取り組んでいます。小松隆司代表は、豪雨による営農活動への影響や、取り組み始めたタマネギ栽培について「皆で少しずつ面積を広げ、特産品にしていきたい」と力強く話されました。



奈良屋の小松代表(左から3人目)と石川組合長(左から4人目)ら

「ファームサポート美郷」は、平成30年1月に設立。白ネギやタマネギ、ソバや薬用芍薬を栽培するほか、堆肥散布や畝たてなどの農作業受託など、地域の農地を守るため活発に活動しています。烏田正輝理事は、耕作放棄地の解消など現在までの取り組み、ソバや薬用芍薬の栽

培について説明。また、美郷町が姉妹都市提携するバリ島からの技能実習生の受け入れ計画など、今後の取り組みについて話されました。石川組合長は「これからも一緒に地域を守る取り組みをしていきましょう」と話しました。



タマネギ圃場の前でファームサポート美郷の烏田理事(右から2人目)から取り組みについて説明を受ける石川組合長(右)ら

「ファームむらじ」は、水稲やミニトマト、ナスを栽培。ミニトマトは夏と冬収穫の2作型で、県のミニトマトモデル農場として、高機能型リースハウスの特徴を活かした最先端のミニトマト栽培に挑戦されています。福島教次郎代表理事と浜田好幸副代表理事は、現在までの取り組みや、情報通信技術(ICT)を活用した場合の利点などを話されました。またハウスの燃料代について、「燃料代が非常に高い。JAには料金の補助をお願いしたい」など要望されました。



リースハウスの中で福島代表理事(左)と浜田副代表理事(中央)から説明を受ける石川組合長

★組合長から一言★



コロナ禍の中、しばらく地区本部巡回を見合わせていましたが、この度、久方ぶりに再開しました。「合同会社奈良屋」は、ここ4年間で3度の水害に遭われたにもかかわらず、見事に復興され、今シーズンからタマネギにも挑戦されています。

「(一社)ファームサポート美郷」は、町とJAの共同出資で設立され、耕作放棄地が拡大する中で20.4haを引き受け、白ネギ、ソバ、薬用芍薬などの他に、新たにタマネギ栽培に取り組みされているとのことでした。

「農事組合法人ファームむらじ」は、美郷町のリースハウス事業を利用して10aのミニトマトにも取り組み、地域平均単収の約3倍の収量を挙げていらっしゃいました。

過疎化が進む中で、それぞれの地域の特性を活かし、懸命に農地を守ろうとする皆さんのご努力に感銘しました。

組合長より一句
江川(ごうがわ)の
出水(でみづ)の跡に
牛蒡(ごぼう)蒔く

topics
1

JAしまね2022年度入組式開催

JAしまねは4月1日、松江市のJAビルで2022年度入組式を開き、新入職員49人が入組しました。当JAの石川寿樹組合長は、農業協同組合の仕事などに触れながらあいさつし、「JA職員・社会人としてしっかり知識を身につけ、1日も早くそれぞれの職場で頑張っていたきたい」と激励しました。

新入職員代表として花井涼さんが「JAしまねの職員として誇りを持ち、組合員の皆さんに信頼してもらえよう日々精進していきます」と決意を表明しました。

同日からJA島根コースカレッジ「新入職員課程」も開講。当JAの職員に加え、JA共済連島根などJAグループ島根の新入職員が、約1年かけてJA事業の基礎や社会人の心構えなど、JA職員に必要な基本的知識や実務を習得していきます。



決意を表明する新入職員代表の花井さん

topics
2

県知事および国会議員へ 畜産飼料の高騰にかかる経営安定対策の強化を要請



JAしまねと島根県畜産振興協会、県農政会議、県酪農協議会、県養鶏協会、県肉牛肥育協議会、県認定和牛改良組合協議会は4月18日、松江市の県庁で「畜産飼料高騰にかかる経営安定対策の強化に関する緊急要請」を行いました。

現在、新型コロナウイルス感染拡大や天候不順、世界的な原油高による輸送費の高騰、ウクライナ危機などにより、2020年度比で配合飼料（トウモロコシ）は3割、粗飼料は2割以上価格が高騰するなど畜産経営を直撃しています。緊急要請では、配合飼料価格安定制度の補填金価格算定方式の見直しや、飼料メーカーに対する輸入経費の支援などを国に要請するよう求めた他、県独自の支援を行い、経営の継続に向けた対策を強化するよう求めました。

JAの石川寿樹組合長は「現行制度では畜産農家を救えない」と訴え、丸山達也知事は「国へ要望し、県としてもどのようなことができるか検討していく」と応えられました。



丸山達也島根県知事（左から4人目）に要請書を手渡す石川組合長（左から5人目）

また、22日には丸山知事、JA石川薫常務、養鶏協会の竹下正幸会長、農政会議の石倉茂美会長が県選出6名の国会議員への要請と、農林水産省畜産局長、大臣官房審議官、飼料課長への要請を実施し、別途、山田俊男、藤木真也両議員へも要請しました。現在の畜産農家の危機的状況を伝え、緊急性を御理解いただき、前向きな回答をいただきました。また、今後の畜産農家への緊急資金についても口頭で要望しました。

なお、JA全農グループでは、昨今の飼料情勢に鑑み、危機回避の一助として系統飼料価格高騰対策を講じられ、直近では3月分の取扱量について、採卵鶏1,500円/t、乳牛2,000円/t、肉牛3,000円/tを生産者に対して還元したところです。

今後も県内生産者の経営持続のため、JAとして全農グループと共に取り組んでいきます。

topics
3

島根ぶどう主力品種！「デラウェア」出荷開始！！



JAしまねは4月20日、益田市の喜阿弥ぶどう集荷所で島根ぶどうの初出荷式を開きました。同日、主力品種である「デラウェア」の出荷が始まり、出雲市と益田市の生産者3人が持ち込んだ241ケース（335.4kg）が、県内外の15市場に向け出荷されました。

ハウスによる加温栽培をベースとしているため、国内トップクラスの「デラウェア」早出し産地である島根県。2022年産は、出荷量1,000トン（前年比12%増）、販売金額14億1,000万円（前年比13%増）を計画しています。6月上旬をピークに、8月上旬頃まで出荷が続く予定です。

当JAの石川寿樹組合長は「JAとして販売計画以上のものを残すことができるよう、全力を尽くして販売に取り組む」と意気込み、JA西いわみぶどう部会の岩本和雄部会長は「今年も甘くて美味しいデラウェアができあがった。店頭で見かけたらぜひ購入して味わってほしい」とPRしました。





輝く50万パワー☆ しまねの女性部!

西いわみ女性部

西いわみ女性部は令和3年8月、新しく支部を立ち上げる事ができ、11支部から12支部に増え741名の部員で活動しています。

コロナ禍ではありましたが、感染対策を万全にし、12月7日「JA共済連主催の」JA共済ふれあいの集いを活用した「生活研修」を行い、玉造温泉ホテル玉泉に向いて「笑いと健康教室」に参加しました。研修内容は落語家 林家久蔵氏の落語で、本格的な迫力に圧倒されながら会場全体が笑いに包まれ、笑うことにより参加者全員のストレスを発散しました。

また、令和2年度に続き「手作りハム作り」が大人気の活動で、この活動を目的に若い世代の部員も増えています。

これからも、これまでの取り組みを大切にしながら、新しい時代の女性部活動の実践に取り組んでいきます。

地域のみならず、女性部員が元気になる楽しい活動を行っています



一所懸命青年連盟

JAしまね西いわみ青年連盟

JA YOUTH

みやかわ じゅんぺい
宮川 純平さん

地産地消に取り組み、農業を通して、地域に貢献していきたい



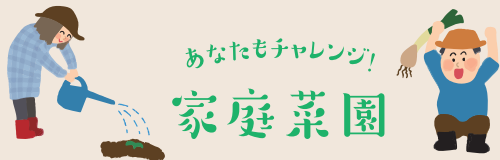
JAしまね西いわみ青年連盟（以下「農青連」）に加入している宮川純平さん（40）。益田市匹見町でわさび（のべ36a）、ミニトマト（10a）、ごみなどの山菜を栽培しています。

もともとは広島で運送業をしていましたが、バイク事故で大けがを負い、重たい荷物を持つことや走ることが困難と診断され退職。小さいころから漠然と農業に興味があったこと、また幼馴染が匹見に1ターンし住職をしていたつてもあり、匹見で農業研修を受けることを決めました。1年間のリハビリ後、わさび農家のもとで2年間研修し、11年前に就農しました。

宮川さんは、農青連活動や地域のイベントに積極的に参加し、今では地域の担い手の中心的な人物となっています。

販路開拓に時間をかけるより生産に集中するため、出荷物は全量JA出荷とし、品質と収量を向上させることを大切にしている宮川さん。「水や土に触れているだけで楽しい。将来的には近隣の津和野町や吉賀町と協力して、島根わさびの地位向上を目指したい」と意気込みを語りました。

物事は全量JA出荷とし、品質と収量を向上させることを大切にしている宮川さん。「水や土に触れているだけで楽しい。将来的には近隣の津和野町や吉賀町と協力して、島根わさびの地位向上を目指したい」と意気込みを語りました。



カリフラワー

園芸研究家 成松 次郎

※関東南部以西の平たん地を基準に記事を作成しています。

純白な花蕾を適期に収穫

カリフラワーの生育適温は15～20度といわれ、耐暑性、耐寒性のある野菜です。夏まき・秋冬取りが一年で最も作りやすい時期で、温暖地では7月中旬～8月下旬が種まき期です。

品種

カリフラワーは花蕾（からい）ができるには、莖葉の大きさとある程度の低温が関係し、中生品種は早生品種に比べ、より進んだ生育と、より低い温度が必要です。そのため、長い間の収穫を楽しむには品種の使い分けが必要です。早生品種では「バロック」（サカタのタネ）、「スノークラウン」（タキイ種苗）、「雪まつり」（武蔵野種苗園）など、中生品種では「輝月」（野崎採種場）、「スノードレス」（タキイ種苗）などがあります。莖葉と花蕾がコンパクトな「美星」（サカタのタネ）、スティック状に花茎が伸びる「カリフローレ」（トキタ種苗）など、ユニークな品種もあります。

苗作り

直径7・5～9cmのポリポットを使い1ポット当たり4～5粒をまき、子葉展開時に密生部を間引き、本葉2～3枚で1株に間引き、本葉5～6枚まで育てます。128穴のセルトレイでは1穴2粒まき、間引いて本葉3～4枚まで育てます（図1）。育苗期間中は、防虫ネットのトンネル被覆で害虫の飛来を防ぎます。

畑の準備

植え付け2週間前に、1平方m当たり苦土石灰100gをまいて、深く土を耕しておきます。1週間前に畝幅70～80cm、深さ15～20cmの溝を掘り、この溝1m当たり

化成肥料（NPK各成分10%）100g程度と堆肥2kgを施し、土を戻してよく混ぜて畝を作ります（図2）。

植え付け

本葉5～6枚の頃、株間40～45cm程度に植え付けます（図3）。植え傷みが起こらないように、植え穴には十分水を注いでおきましょう。

追肥

植え付け20日後ごろに畝の片側に化成肥料を畝1m当たり50gくらいまいて、土寄せします。その20日後ごろに畝の反対側に同量を施用します（図4）。

病害虫の防除

ヨトウムシ、コナガなどが多いので「トラロー水剤CT」などで駆除します。

収穫

花蕾が見えたら、花蕾に日焼けや汚れが付かないように、外葉の1～2枚を内側に折って花蕾に載せます（図5）。花蕾が12cm以上の大きさになり、つぼみの表面が緻密なうちに、外葉を6～7枚付けて切り取ります（図6）。

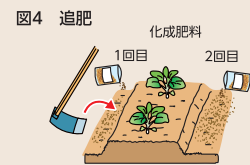
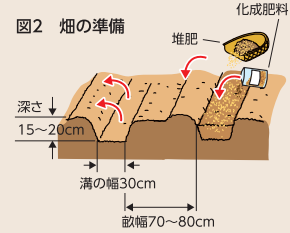


図1 苗作り



Q 「区分記載請求書」と「適格請求書（インボイス）」の違いについて教えてください。

A 「適格請求書（インボイス）」には、従来の「区分記載請求書」の記載事項（①発行者の名称、②取引年月日、③取引内容、④取引金額、⑤交付を受ける者の名称、⑥軽減税率の対象品目である旨、⑦税率毎に合計した取引金額）に加えて「⑧税率毎の消費税額」「⑨適格請求書発行者の登録番号」の記載が追加されます。

【補足説明】
令和元年10月1日の消費税軽減税率制度導入後、新たに加わった項目

税率毎に合計した取引金額

軽減税率対象品目である旨

区分記載請求書

化粧箱	1個	550円
果物(※)	1袋	3,240円
合計		3,790円
		(10%対象 550円)
		(8%対象 3,240円)

※印は軽減税率対象品目

適格請求書（インボイス）

化粧箱	1個	550円
果物(※)	1袋	3,240円
合計		3,790円
		(10%対象 550円)
		(8%対象 3,240円)
		内消費税240円

※印は軽減税率対象品目

つまり、請求書等の記載内容が2つ増えるということだね！

【協議事項】

- ①令和4年4月1日付け本店金融部の機構改革の実施について
- ②第3次農業戦略実践3カ年営農計画について
- ③令和4年度補助事業の実施について
- ④令和4年度県域品目販売手数料の設定について
- ⑤「令和5年度島根県農業政策および予算に関する要望」の進め方について
- ⑥令和2年産飼料用米の最終精算について
- ⑦令和4年度余裕金運用にかかる年次運用方針について
- ⑧令和4年度第1四半期の余裕金運用計画額および運用方針について
- ⑨令和3年度決算見込（3次）について
- ⑩第3次中期経営計画・令和4年度事業計画について
- ⑪令和4年度固定資産取得・処分計画について
- ⑫出雲地区本部「出雲市いちじくの里」の譲受について
- ⑬令和4年度における各種限度額について
- ⑭令和4年度コンプライアンス・プログラムの設定について
- ⑮組合と理事との取引（契約）の承認について
- ⑯債権償却ならびに利息・遅延損害金免除について
- ⑰自動車運行管理規程の一部改正について
- ⑱出資口数の減少（減口）の承認について
- ⑲行方不明組合員等の脱退手続きに係る組合員資格の確認について
- ⑳令和4年度「Aしまね「家の光三誌」および「日本農業新聞」普及方針について
- ㉑福祉事業廃止にかかる就業規則、人事労務諸規程の廃止について
- ㉒新たな人事制度等の構築について
- ㉓島根県常例検査書（出雲地区本部）の回答について

「デラウェア」出荷始まる 粒張り、糖度も上々

令和4年産の島根ぶどうが、4月20日に益田市で開かれた初出荷式でスタートしました。西いわみ地区本部管内より2名、出雲地区本部管内より1名の生産者が出荷しました。JAしまね出雲地区本部管内では、4月22日に荒茅ぶどう集荷所で検査を開始。生産者1人が合計42キロの「デラウェア」を持ち込みました。

今年度は、ジベレリン処理の時期に天候不良があったものの、その後の作業は順調に進みました。仕上がりが良く、22日には、糖度20度以上の高品質な「デラウェア」が出荷されました。今後徐々に出荷量が増え、



22日に益田市で出荷されたデラウェア



20日に益田市で開かれた初出荷式であいさつする石川寿樹組合長
※益田での初出荷式の記事は7ページに掲載しています。

6月上旬にピークを迎え8月上旬まで出荷が続く見込みです。

同部会の石橋貢部会長は「今年度は産は冬場に低温や天候不順、重油の価格高騰の影響があったが、粒張りや糖度は昨年以上のものになっている。初セリでは昨年を上回る値段をつけてもらった。コロナウイルスの影響により販売面で多少の心配はあるが、国内需要があると感じている。生産者それぞれ自覚を持って品質のよいぶどうを出荷し、前年を上回る販売額を目指したい」と話しました。

出雲産きゅうり 初選果・初せり

JAしまね出雲きゅうり部会は3月31日、出雲西部集荷所で春作きゅうりの共同選果の初出荷を行いました。生産者、選果人、JA関係者ら約30名が集まり初出荷を祝いました。石飛政樹部会長は「今年度は春作・秋作ともに期間を通して継続的に選果する。10月下旬までの長い期間になるので体調にはくれぐれも気をつけてほしい」と話しました。当日は約480kgの出荷。2月の低温などにより昨年に比べて少ない出荷でした。きゅうりは一つ一つ状態を確認され選果機によってサイズ、規格ごとに選別されました。

春作の出荷は7月下旬まで続き、期間を通して「出雲きゅうり」の高品質で安定的な出荷を行い、ブランド力向上を目指します。



石飛政樹部会長(右から3番目)



あいさつする岡田本部長

また4月1日、出雲大同青果で春作きゅうりの初セリが行われました。初セリには前日選果されたきゅうり379kgが並びました。初セリに先立ち出雲地区本部の岡田本部長は「資材価格の高騰など生産原価が上がってきている。若手の生産者も多く、安心して生産が継続できる価格で安定的な取引をお願いしたい。」と挨拶しました。JAしまね出雲きゅうり部会は生産者17名延べ面積3.2haで栽培しています。昨年度の販売額は約8,400万円、今年度はJAへ全量出荷、販売強化など掲げ1億円を目標としています。

多伎いちじく生産部会 定期総会

3月29日、JAしまね多伎いちじく生産部会は多伎コミュニティセンター大ホールで定期総会を開催しました。30人が出席し、冒頭のあいさつで立脇渉部会長は「令和4年は販促資材を新たに作成し多伎いちじくPRを強化していくほか、部会としてより安全・安心の農産物を目指し美味しまね認証ゴールド取得を推進していく」と話しました。総会では次期役員が選出され新たな体制で令和4年産に向かって団結することを確認しました。



あいさつする立脇部会長

「おいしい梨になあれ」 園児が梨の受粉体験

JAしまね神門梨部会は4月12、13日に市内の園児を対象に梨の受粉体験を行いました。2日間で3保育園、2幼稚園の園児合わせて167名が参加しました。

4月12日には、あすなる第2保育園の園児42人が同部会の小村靖部会長の圃場で「幸水他数種類」の受粉を体験。園児たちは作業手順の説明を受けた後、受粉棒で白い花に一つひとつ丁寧に花粉をつけ、「楽しかった」「美味しい梨ができてほしい」などと感想を話しました。夏以降に収穫体験も予定しています。

同部会は受粉体験や収穫体験を通して神門梨の認知度向上を図りながら食農教育等にも積極的に取り組んでいます。



受粉作業を教わる園児たち

出雲地区本部管内 小学五年生へ教材本贈呈

JAしまね出雲地区本部は管内の小学校へ補助教材「農業とわたしたちの暮らし」1610冊を贈呈しました。この教材本は、平成20年度からJA、信連、農林中央金庫で構成する「JAバンク」が始めた「JAバンク食農教育応援事業」の一環として全国の子どもたち、主に小学校高学年（5年生）に食農教育・環境保全と農業への理解を深めてもらうために作成されたものです。

4月13日の贈呈式で岡田本部長は「今年度版は農業の多面的機能の役割や食料危機についてより詳しい内容になっている。是非子ども達に農業が果たしている役割について学んでほしい」と教材本を杉谷教育長へ手渡しました。



岡田本部長(左)から杉谷教育長(右)へ贈呈

佐渡ヶ嶽部屋へ お米贈呈

JAしまね出雲地区本部は、3月31日に行われた「佐渡ヶ嶽部屋へ入門する布野智希さんの激励会」において、佐渡ヶ嶽部屋へ島根産「ぎぬむすめ」300kgを贈呈しました。この取り組みは今春出雲市立大社中学校を卒業し佐渡ヶ嶽部屋へ入門する布野さんの激励に併せ、米消費拡大と島根県産米のPRの一環として行いました。岡田本部長は「島根産米をたくさん食べて、稽古を頑張つて一日も早く幕内で相撲がとれることを祈ります」と激励しました。布野さんは「激励の言葉を頂き感動しています。まわしを取ってがぶり寄るような相撲を取りたいです。勝ち越して番付をあげていくため日々精進します」と意気込みを語りました。



目録を受けとった
佐渡ヶ嶽親方(中央)と布野智希さん(右から2番目)



JAしまね出雲きゅうり部会

いとがのぼる

糸賀昇

さん (54)

悦子さん (54)

— きゅうり —

出雲市神西沖町

栽培規模

きゅうり 3.6 a

(年2作)

ブロッコリー 6.5 a

スイートコーン 6.5 a

出雲市神西沖町の糸賀昇さん、悦子さんご夫婦は昨年の春にハウスを導入しきゅうり栽培を始めました。昇さんは、以前より地元集落営農組織で農業に携わっており、自身もブロッコリーやスイートコーンを市場やラピタ直売会へ出荷しています。

力を合わせて

「通年栽培できる作物を探していく中で、地域の仲間からきゅうり栽培を勧められました。悦子さんが昨年会社を退職され、退職後のセカンドステージに農業を選択したこともきゅうり栽培を始める後押しとなりました。昇さんは「私は主に定植準備、施肥など『力仕事』、妻は『収穫』『管理作業』と作業を分担することでワークバランスが取れています。また、定年帰農を考えている方は今のうちに少しずつ準備しておいた方が楽に就農できます」と話します。

作業の大変さとおろこび

質の良いきゅうりを生産するためには適切な水管理、病害虫の防除、肥培管理が重要となります。ちょっとした変化を見逃さないため、こまめにハウスを見回ることが重要なので神経を使います。しかし、何かあれば部会の仲間気軽に相談できるサポート体制が充実していることが心強いです。

悦子さんは「収穫したきゅうりを子どもや孫たちを送り、写真などで美味しく食べる姿をみるのが最近の楽しみ。農業を始めてから身体を動かすようになり健康的な生活を送ることができています」と話します。

産地維持・生産額拡大に向けて

昇さんは「部会として今年度は一億円を目指して出荷が始まりました。神西地区はきゅうりの一大産地であり、これを維持していくことも重要な役割だと考えています。今後は作付面積の拡大、生産額を増やしていきたい」と意気込みを語りました。



出雲の旬レシピ



きゅうりとえのきの食感がクセになる肉巻きです。にんにくを抜いたら、お子様でも美味しく召し上がれます！

きゅうりの肉巻き

〈材料〉[4人分]

- きゅうり…………… 2本
 - えのき…………… 60g
 - 豚バラ肉…………… 8枚
 - 片栗粉…………… 大さじ1
 - ごま油
- A

 - しょうゆ…………… 大さじ2
 - みりん…………… 大さじ2
 - 酒…………… 大さじ2
 - 砂糖…………… 小さじ1
 - にんにくすりおろし… お好みで

〈作り方〉

- ①きゅうりは半分に切ってさらに縦4等分にする。えのきはきゅうりと同じ長さに合わせて切り、ほぐしておく。
- ②ボウルにAの調味料を入れ、混ぜ合わせる。
- ③①を豚肉で巻き、片栗粉を全体にまぶす。
- ④フライパンにごま油を熱し、③を巻き終わりが下になるようにして焼く。
- ⑤全体に火が通ったら、混ぜ合わせた調味料を入れて絡め、出来上がり♪



名前のとおりやみつきになるきゅうりです。一晚冷蔵庫で寝かせるとさらに味が染みますよ♪

やみつききゅうり

〈材料〉[4人分]

- きゅうり…………… 3本
 - 塩…………… 小さじ1
 - 大葉…………… 3枚
- A

 - しょうゆ…………… 小さじ1
 - 鶏がらスープの素… 小さじ1
 - ごま油…………… 小さじ2
 - 鷹の爪…………… お好みで

〈作り方〉

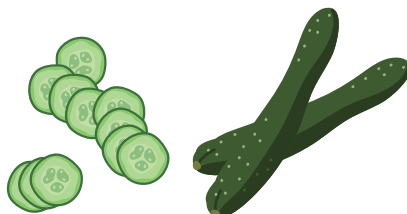
- ①きゅうりはへたを落とし、お好みの大きさに切り、塩もみする。水気がでたらさっと洗ってしっかり絞る。
- ②大葉は、千切りにする。
- ③ポリ袋にきゅうりと大葉、Aを入れて、混ぜ合わせて完成♪

今月の食材は

「きゅうり」

きゅうりは90%以上が水分ですが、カリウムが比較的多く含まれています。その他には、カロテン、ビタミンB群やビタミンCなどが含まれています。きゅうりの水分は暑い季節の喉の渇きを癒やし、カリウムが利尿効果を発揮してむくみやだるさの解消に役立ちます。また、カリウムには体内に蓄積されたナトリウムを体外に出す働きがあるため、高血圧を予防する働きも期待できます。

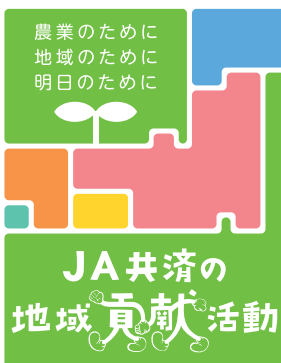
これからの暑い季節にぴったりのきゅうりをたくさん食べて、夏を乗り切りましょう。



いずも食材の日

6月の食材は「アスパラウェア」です！

※取り扱う食材は誌面の都合で変更になる場合があります。



グループ紹介

出雲女性部神戸川支部

「わわわの会」

代表 高橋まゆみさん

出雲女性部神戸川支部の「わわわの会」は、昨年4月神門・古志支部統合後に結成された新サークルです。現在、12名のメンバーで奇数月の第3火曜日に活動しています。

このサークルは「輪」になって、和やかに、笑って、話して、一緒に楽しむサークルから「わ」をつなぎ、「わわわの会」となりま



出来上がった作品とメンバー



エコクラフトバスケットを作る様子

した。基本的には半日で出来る内容で、体操・手芸・調理などを企画して楽しんでいきます。初年度は、JAでんとうムシ&みつばち体操みつろうラップやエコクラフトバスケット作り、こんにくやく作りを行いました。

コロナウイルス感染症の影響で活動中止もありましたが、収束すれば食事会や日帰り旅行など活動の拡大も考えています。

代表の高橋さんは「みんなで集まり楽しく活動をモットーに、健康意識の向上や生活に彩りを添える物作りなど、いろいろな企画を行って親睦を深めたい。」と話しました。

いずも JA

女子大通信

四月講座

「アスパラガス、菌床しいたけ収穫体験」

いずもJA女子大は、4月18日に4月講座「出雲の恵みに感謝」収穫体験（アスパラ&しいたけ）を開催しました。ア

スパラは今若暖生さんの圃場、菌床しいたけは合同会社Torchさんのハウスで収穫体験を実施。出雲地区本部総合指導課の営農指導員からアスパラガスやしいたけのこれまでの歴史や栽培から出荷までの流れを学び、



アスパラガスを収穫する女子大生



菌床しいたけを収穫する女子大生

収穫方法の説明を受けた後、一つ一つ丁寧に収穫しました。収穫後「アスパラやしいたけのレシピがたくさん聞けたので早速作ってみたい。初めて菌床しいたけを栽培しているところを見ることができてよかった」などの感想がありました。

今回の収穫体験を通して、生産者の作物に対する思いや、農産物が食卓に届くまでには様々な手間や時間がかかっていることを改めて理解することができました。

令和4年度 組合員健康診断のお知らせ



各種健康診断は、原則事前予約が必要です。オプション検査の内容や料金、お申し込み方法については、広報誌JAしまねびよりへの折込チラシにてお知らせしますのでご確認ください。

【健康診断実施日程】

地区	実施日	オプション検査
平田	7月 8日(金)	☆H ⁺ アプシガン(PG) ☆前立腺(PSA)
長浜	9月13日(火)	☆甲状腺(TSH) ☆ピロリ菌
大社	10月11日(火)	☆骨粗しょう症 ☆腹部エコー
出雲	10月20日(木)	☆前眼部OCTNEW
	10月21日(金)	☆頸動脈エコーNEW ※以上は全日程で実施します。
佐田	11月 8日(火)	☆認知症(実施日:7/8、9/13、10/20、10/21、11/8のみ)
平田	12月12日(月)	

※頸動脈エコー検査が定員30名を超えた場合は、健康診断日とは別に頸動脈エコー検査のみの実施日を設けております。

【巡回人間ドック実施日程】

地区	実施日	地区	実施日
佐田	7月22日(金)	平田	11月 4日(金)
出雲	8月18日(木)	大社	11月 7日(月)
	8月19日(金)	湖陵	12月 2日(金)

健康診断よりさらに詳しい検査を約1時間ですべて受けられます。一人ずつ時間が決まっているので、ほとんどお待ちいただくことがありません。お住まいの地区の実施日でご都合がつかない場合は、他地区でも受診できます。その際のお申込は、ふれあい福祉課までお願いします。



実施日の2ヶ月前に折込チラシで対象地区にお知らせいたします。ご不明な点などありましたら、お気軽にお問い合わせください。

令和4年度 農業者・女性部健診のご案内



農業者と女性部の皆さまの健康管理がしっかりできる充実した内容の健診です!!

10月 3日(月) 10月 4日(火)
11月24日(木) 11月25日(金)

会場:JAしまね 出雲地区本部
コロナ禍でも健診を受けましょう

受診料金

定価

Aコース 23,850円税込

Bコース 17,850円税込

のところが

おすすめポイント

特別料金

Aコース 6,500円税込

Bコース 3,500円税込

- 1 JAグループオリジナル検査をセットした充実の健診内容
「胸部CT」がセットとなる健診は他にありません!
- 2 お得な料金設定
JAグループの助成を活用し特別料金を実現!
- 3 おさいふカードにポイントが貯まる
健診当日にお持ちいただくと70P付与されます
- 4 受診特典あり
「ホテル玉泉」で利用いただける「お買物券」を健診当日にプレゼントします

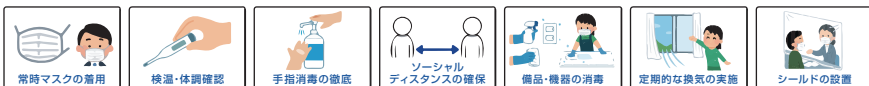
▶ オプション検査(上記受診料金に加えて追加料金となります)

ヘリコバクター ピロリ菌(血液)	2,000円 <small>(税込)</small>	腹部超音波 (腹部エコー)	3,500円 <small>(税込)</small>	新規検査 頸動脈エコー	3,500円 <small>(税込)</small>	新規検査 前眼部OCT	3,000円 <small>(税込)</small>
胃がん発症に強く関与するピロリ菌の有無を調べます。		肝臓 腎臓 脾臓 胆嚢 脾臓の腫瘍をはじめ、胆石や肝硬変など血液検査では分かりにくい疾病を発見します。		頸動脈に超音波を当て、「血液の壁の厚み」等を調べることで、動脈硬化の早期発見につなげます。		失明のリスクが他の緑内障と比較して約10倍高い「閉塞隅角緑内障」の早期発見につなげます。	

▶ 受診いただいた方から好評をいただいています

短時間で受診できて良かった
健診内容が充実していて良かった
様々な検査を一度に受診できて良かった

▶ 新型コロナウイルス感染対策をしていますので、安心して受診いただけます



「毎年受けよう!健康診断」



JAしまね 出雲地区本部



JA島根厚生連



出雲市農政会議だより

令和4年5月21日

No.99

発行元：出雲市農政会議(出雲市今市町106番地1 JALしまね出雲地区本部営農企画課内)
発行責任者：事務局長 山根 康太

【活動内容報告】

○第49回島根県農政会議通常総会ならびに第46回島根県農業者政治連盟通常総会

4月25日に松江市のサンラポーむらくもで、第49回島根県農政会議通常総会ならびに第46回島根県農業者政治連盟通常総会が開催されました。前年同様、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から規模縮小での開催となり、出雲市農政会議から白根会長をはじめ6名が出席しました。

冒頭、島根県農政会議の石倉茂美会長は、本年7月に予定されている参議院議員通常選挙への支援要請を行いました。また、「岸田内閣も掲げている、家族農業や中山間地農業への支援強化実現のため、生産現場の切実な声を届けていく」と述べられました。

総会后、藤木眞也参議院議員の国政報告会が開催され、「コロナ禍と生産資材価格の高騰に必要な対策を講じるとともに、輸入品の高騰を国産農畜産物に目を向けてもらう機会としたい」など述べられました。



第26回参議院議員通常選挙(令和4年7月実施予定)で推薦しています。

【全国比例区】

藤木 しんや 立候補予定者
(現参議院議員1期、熊本県上益城郡出身)

【鳥取・島根選挙区】

青木 一彦 立候補予定者
(現参議院議員2期、島根県出雲市出身)

出雲市農政会議

令和4年度 経営所得安定対策申請について

経営所得安定対策等交付金の交付を受けるためには、営農計画書を提出していただくほかに、別途申請が必要となります。

すでに提出いただいている営農計画書より交付対象の可能性があり、かつ過去3年間に申請実績がある方へは各地区水田農業推進委員を通じて申請書一式を配布させていただきますが、それ以外で申請を希望される方については**6月10日(金)までに**最寄りのJA各営農センターに申し出の上、お手続きくださいますようお願いいたします。



■申請時の提出書類

- 経営所得安定対策等交付金交付申請書 (様式第1号)
- 経営所得安定対策等交付金振込口座届出書兼口座名義人に対する委任状 (様式第3号) 該当者のみ
- 振込通帳のコピー (通帳見開きのカナ氏名、支店番号、口座番号が記載されているページ) 該当者のみ

■お問い合わせ先

JALしまね出雲地区本部

中部営農センター：電話 (0853) 31-9055 河南営農センター：電話 (0853) 43-7007
 東部営農センター：電話 (0853) 62-9059 南部営農センター：電話 (0853) 84-0213
 西部営農センター：電話 (0853) 53-2168



JAしまね

JAはこの活動を
応援しています



子ども食堂で使われる 食材やお米 募集!

一緒に
楽しむ

皆さんの応援が、続けるチカラになります。

テレビや新聞記事で子ども食堂のことを知った
食材の生産者さんから、
「何かお手伝いできることはありませんか？」
「食材を送ってもいいですか」
といったお問合せをよくいただきます
地域の方のチカラが集まるこの活動を
一緒に盛り上げてみませんか？



つながる



寄付の流れ

- 1 お申込み
- 2 調整の結果の連絡
ご希望に添えない場合がございます
- 3 食材等の受け渡し

※活動団体(子ども食堂)からの依頼に応じて寄付をしていただきます

【お問合せ・お申込み先】

社会福祉法人
出雲市社会福祉協議会
(地域福祉課)

TEL 0853-23-3781

FAX 0853-20-7733

E-mail fukushi@izumoshakyo.jp

HP特設
ページ▶



寄付までの流れ
詳しくはHPへ



わたしのために、
わたしの大切な人のために。

一生涯にわたって備えられる認知症の保障

NEW いつまでもわたしらしく
認知症共済

共済金のお支払いには所定の条件があります。

●ご加入にあたりましては、お近くのJA(農協)へお問い合わせください。●この広告は概要を説明したものです。ご契約の際には「重要事項説明書(契約概要・注意喚起情報)」および「ご契約のしおり・約款」を必ずご覧ください。



掛金シミュレーションをして、資料請求するだけで、
豪華賞品が抽選で**当たる!**
ひともとめで安心! /
資料請求キャンペーン
いますぐチェック! キャンペーンWebサイトはこちら
<https://www.ja-lifeadvisor.jp/hitotomotecp>



Webページにご登録いただいた方の中から、
抽選ですべき賞品が当たる
「Webページご登録キャンペーン」実施中!
<https://mypagecp.ja-kyosai.or.jp>



くらしの保障、相談するなら



耕そう、大地と地域のみらい。JAグループ

22481050073



第二の人生は 里山保全の一役を担って

出雲市朝山町に住む江角寿栄美さん。以前は市内の病院で臨床検査技師として勤めていましたが、ご主人の病気により14年前に退職したことがきっかけで農業を始めました。今では菌床しいたけ栽培をはじめ西条柿畑、栗畑の維持管理を手掛けています。退職後、しいたけ部会や、ハンドベルサークル、JA女子大学などの女性部活動を通してたくさんの人とつながりができました。

里山管理では、最初は苦手だった機械を使った農作業も、回数を重ねていくうちに少しずつ慣れてきて、今となっては特技の一つとなりました。特に草刈り後のきれいな様子を眺めると達成感が生まれ、次も頑張ろうという気持ちが一層強くなります。

趣味の押し花絵は、写真をもとに風景画を主に創作しています。農作業中に出会う様々な草花はすべてが素材となり押し花絵額の中に納まっています。昨年末

出雲市朝山町

えすみ すえみ
江角 寿栄美さん(68歳)



より出雲地区本部のエントランスホールで押し花絵の展示してもらったことで、たくさんの人に朝山地域がもつ豊かな里山の魅力をPRできたと思います。

江角さんは「人の繋がりを大切に、生涯現役で小さな挑戦と創造に努めていきたい」と意気込みを語りました。

健康ライフかわら版

「禁煙したい人を応援します！」

たばこに含まれるニコチンは依存性が高く、自力でなんとかしようと考えても禁煙はなかなか難しいものです。そんな時、利用できるサポート情報をご紹介します。

条件を満たせば、禁煙治療に健康保険が適用されます。

- ① 禁煙の意思がある。
- ② ニコチン依存症と診断された。
- ③ 禁煙治療の同意書に署名すること。
- ④ 一日の喫煙本数×喫煙年数=200以上
(35歳未満には条件はありません)



島根県のホームページでは、県内で禁煙治療を受けられる医療機関や、禁煙に関する相談ができる支援薬局を掲載しています。

島根県 禁煙支援

もしたばこを吸いたくなったら…

冷たい水や熱いお茶を飲む、深呼吸する、歯をみがく、軽く体を動かすなどすると、気分が変わります。

禁煙の記録をつけることも、モチベーションの維持や振り返りの機会になります。禁煙サポート手帳「まめなくんの禁煙手帳」を、ぜひご活用ください。



お問い合わせ先 出雲保健所健康増進課 TEL 21-8785

おたより広場

読者のみなさんからの投稿コーナーです。最近あった「楽しかったこと」「最近思うこと」「感動したこと」…ぜひお聞かせください。写真や絵手紙・イラストも大募集!!

〒693-8585
出雲市今市町106番地1
JAしまね出雲地区本部内
「広報誌JAしまねびより」編集係 宛
☑メールでの投稿も大歓迎!
izumokouhou.izm@ja-shimane.gr.jp



●今月もしまねびよりの記事を楽しく読ませていただきました。中でも、山田郁子さんのような若い女性が家庭と両立しながら農業をされていて、同じ女性として尊敬しますし、パワーを貰いました。また、母の日ギフトの掲載もあり、母と祖母に「万華鏡」を予約しました。
(灘分町 R・Yさん)

J A : 母の日ギフトのご予約ありがとうございます。ごさいます。「万華鏡」は日本フラワー・オブ・ザ・イヤー2012(最優秀賞)を受賞していて、今もなお強い人気の紫陽花です。そうですね、取材をしていて頑張っておられ

る方との話はたくさんパワーを貰うことができ、こちらも元氣になってきます。

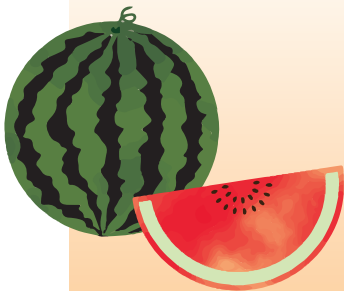
●T A C って何と思いましたが読んでみてわかりました。何かあったら聞いて相談したいですね。担い手ドッグは私も受けています。これもT A C の取組みなんですね。
(西園町 H・Iさん)

J A : 出雲地区本部では総合指導課に4名のT A C がいます。各ブロックの支店・営農センター・地区本部各課と連携しながら担い手農業者の方へ情報発信をはじめ、いただいたご意見をJ A グループ

の業務改善に反映させていただいております。気軽にお声がけいただくと幸いです。

●今年も夏野菜の苗が店頭に並びぶ時季になりました。スイカ好きな孫のために今年も甘い大きなスイカを作りたいです。
(佐田町 T・Fさん)

J A : お孫さんのためにもおいしい甘いスイカをぜひ収穫してください。スイカは高い気温と強い光を好むので日当たりが良く水はけのよい畑だとよく育つようです。肥料は窒素控えめにすると着果が良くなるそうです。



●ファミリーマートのフードドライブの記事が良かったです。言葉は知っていましたが実際にどこに持参すればよいか分かりませんでした。コンビニなら気軽に行けるので利用したいと思います。
(佐田町 M・Kさん)

J A : ありがとうございます。島根県内のファミリーマートでは初の試みです。24時間営業のコンビニならではの利便性もありますので、この取り組みに賛同いただける方が増えて、フードロスの解消や困っている人の助けになればと思います。

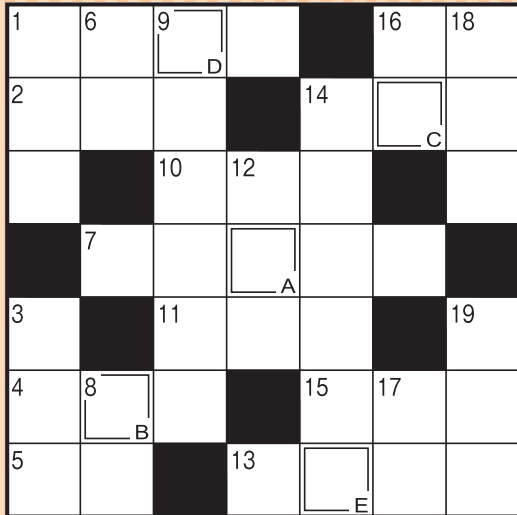


CrossWord Puzzle

クロスワードパズル

二重マスの文字をA～Eの順に並べてできる言葉は何でしょうか？

出題●ニコリ



答え

A B C D E

タテのカギ

- ① 1人用がシングルなら2人用は
- ③ 作物のテンサイは、——ダイコンとも呼びます
- ⑥ かまぼこの土台にします
- ⑧ 唇に差す物
- ⑨ 最高学府に通う人々
- ⑫ 2022の百の——の数字は0です
- ⑭ 賭博師、ばくち打ちのこと
- ⑯ ビールやジャムを詰めます
- ⑰ ——サラダ、——サンド、——マヨネーズ
- ⑱ 大福とかようかんとか。水無月(みなづき)というものもあります
- ⑲ いろいろな具をトルティーヤで挟んで作ります

ヨコのカギ

- ① 虹の七色の一つ。赤の隣です
- ② 役者が立つ所
- ④ アメリカに行くことを漢字で表すと
- ⑤ とげに覆われた海の幸
- ⑦ 「佐藤錦」「ナポレオン」などの品種があります
- ⑩ 出番前の出演者が支度をする場所
- ⑪ ジョン・ウェインやゲイリー・クーパーは——劇で活躍しました
- ⑬ 賞与とも呼ばれます
- ⑭ 多くの星が集まってできています
- ⑮ おなかの上で貝を割る動物
- ⑯ 生産量日本一は長崎県。特に茂木の物が知られている果物



応募要項



● 応募方法

ハガキに、答え、住所、氏名、年齢、電話番号、本誌に関するご意見・ご感想を記入して、下記宛先にお送りください。

● 賞品

正解者の中から抽選で40名(JAしまね全体)の方に「農協全国商品券」をお贈りします。

● 当選者発表

賞品の発送をもってかえさせていただきます。

● 宛先・締切

〒693-8585 出雲市今市町106-1

J Aしまね 出雲地区本部 ふれあい福祉課 「クイズ」係

2022年6月3日(金)(当日消印有効)

◆ 先月号の答え ◆

「エメラルド」



俳句の広場

最優秀賞

雉啼ける峽に花嫁来たりけり

奥出雲町 重親 利行様

(評) 雉は日本特有の鳥で国鳥に指定されている。雄の羽は緑色で金層光沢を持っていて美しい。雌は茶褐色の羽である。山国・峽の地方は人口が少なくなっているが美しい花嫁が来てくれてよかったですね。

優秀賞

やわらかな春の陽射しに猫欠伸

隠岐の島 上川 晃一様

蝶追うて大きく揺るるランドセル

出雲市 藤江 堯様

もう一つ何か出来さう日脚伸び

浜田市 三沢 孝子様

佳作

ランドセル贈る約束春炬燵
止まり来て蝶一刻の呼吸する
カマキリがそつと私の杖に来る
夜明かどふと起き上る窓の雪
ありなしの風をあしらふ雪柳

邑南町 三宅伊知枝様
出雲市 加地 良子様
松江市 岩成 恒子様
安来市 小林ますみ様
出雲市 森脇 英徳様

「家の光」でも俳句・川柳・詩・短歌を毎月募集しています。こちらへもぜひご応募ください！

「家の光」6月号定価 629円
ご購入は、お近くのJAへお問合せください。



JAしまねびより、皆様からの俳句・川柳を募集しています。締切は毎月14日必着です。(最優秀賞1句、優秀賞3句、佳作5句)6月号は川柳を募集します。1回のご応募につきお一人様3句までご応募いただけます。

応募方法

俳句または川柳、住所、氏名、年齢、電話番号を記入のうえ、ハガキ、FAX、Eメールのいずれかでご応募ください。
※応募作品は自作で未発表のものに限ります。
※応募作品の一切の権利は、JAしまねに帰属するものとします。
※受賞作品は地域名、氏名(または雅号)を掲載します。

あて先

〒690-0887 松江市殿町19-1
JAしまね ふれあい福祉課
「俳句の広場係」または「川柳の広場係」
FAX: 0852-67-7708
Eメール: fureai.hon@ja-shimane.gr.jp



最優秀賞、優秀賞の4名様には「農協全国商品券1,000円分」をお贈りします。

・お預かりした個人情報は、プレゼントの抽選・発送のみに使用し、その他の目的で利用することはありません。

令和4年度

JAしまね

地域貢献・地域活性化支援事業

募集

募集期間

令和4年
5月9日(月)～7月29日(金)地域住民や
JAの組合員が構成員である
グループ・団体・非営利法人の
地域活性化・地域貢献活動を
応援します

詳細はこちらから

支援内容

概要

- ① 地域活性化団体活動表彰(副賞20万円)
- ② フードバンク・子ども食堂活動支援
(活動経費の1/2を助成。上限10万円)



「アグリミーティング2022&農機総合展示会」 中止のお知らせ

7月2日(土)、3日(日)に松江市のくにびきメッセで開催を予定しておりましたが「アグリミーティング2022&農機総合展示会」につきまして、日本国内及び島根県内で新型コロナウイルスの感染状況を踏まえ、皆様の健康・安全を考慮し、中止することといたしました。3年続けての中止となり、大変申し訳ございませんが、何卒ご理解いただきますようお願いいたします。

なお、アグリミーティングにおいて、各種相談等を予定されていた方は、最寄りの地区本部(TAC・農機センター等)までお申し出ください。





LAPITA ×



あなたの夢が叶う結婚式

ラピタにて挙式・披露宴・パーティーのご相談・ヴィラ・ノッツェでのウエディング承ります

〰〰〰 婚礼施設 〰〰〰

ヴィラ・ノッツェ コルティエーレ 出雲
ヴィラ・ノッツェ レガール 松江
コリドールコート
レストラン&ウエディング LAUT




ラピタ・マリエやしろ業務提携記念キャンペーン

おさいふカードポイント 5,000 ポイントプレゼント

期間 令和4年4月1日から
令和5年3月31日

対象 キャンペーン期間中にラピタ・マリエやしろ業務提携企画をご予約いただき、披露宴を行われた方
(挙式・披露宴の日は令和4年4月1日から令和6年3月31日まで)

ご予約・お問合せ



LAPITA 本店
〒693-8587 出雲市今市町87番地
TEL/0853-21-6063 FAX/0853-21-6637

ライダルプラザ

ラピタ 出雲サロン
〒693-0054 出雲市浜町327-1
定休日/火曜・水曜 営業時間/10:00~18:00

ラブレ LINEでのお問合せ



フィットネスジムFIT365

会員募集中!

月額 **2,980**円から通える
(税込3,278円)

フィットネスジム

365日年中無休
24時間営業

※ご入会時に会員カード発行料が5,000円(税込5,500円)がかかります。
※セキュリティ管理/施設メンテナンス料 年額4,980円(税込5,478円)がご利用開始月を初月として3ヶ月目にかかります。



F フィットネスジム FIT365
ラピタ出雲
お問合せ: TEL0570-030-365
(平日 10:00~20:00)



5月は毎日がお得!!

日曜日	お酒
月曜日	お茶・コーヒー
火曜日	アイスクリーム (冷凍食品10倍)
水曜日	野菜の日 野菜・農産物直売コーナー
木曜日	肉の日 国産豚肉
金曜日	魚の日 お刺身
土曜日	日用雑貨

ポイント

5倍

各

一部対象外がございますので、詳しくは店頭でご確認ください

初夏の
味覚

島根県産

**デラウェア
祭り 開催!!**

期間

5月28日(土) 本店のみ ラピタ本店農産コーナー
 6月3日(金)~5日(日) } ラピタ全店農産コーナー
 6月10日(金)~12日(日)

**数量
限定**

**デラウェア 2kg
特別価格にて販売**

送料は別途承ります。



※数量に限りがございますので、売切れの際はご容赦ください。
 出荷状況により、開催期間の変更もございます。

JALしまね・ラピタオリジナルワイン 販売中!

出雲からの贈り物

**デラウェア
ワイン**

島根県出雲市産デラウェア種100%使用。
 トロピカルな香りに甘みを感じさせる口当たり、
 イキイキとした酸味が特徴のワインです。
 720ml

本体価格 **1,380円**
 (税込価格1,518円)

ラピタ全店で取扱っています

製造元  **島根ワイナリー**



島根県出雲市産
 デラウェア使用

材料 (4人分)

- 合挽肉……………150g
- A 玉ねぎ……………小1個
人参……………1/2本
ピーマン……………2個
セロリ……………1/2本
ニンニク……………ひとかけ
オリーブ油……………大さじ2
- B 水煮大豆……………150g
赤ワイン……………200cc
トマト水煮缶(又はピューレ)…1缶
- 固形コンソメ……………1個
塩……………小さじ1/2
こしょう……………少々
スナップえんどう……………150g
キャベツ……………250g
アスパラガス……………2本

作り方

《便利なミートソース》

- ①Aの材料は全部みじん切りにする。
- ②フライパンにオリーブ油とニンニクを入れ中火にかけ、香りが立ってきたら、Aの材料を全部入れ、しんなりするまで炒める。
- ③②に挽肉を加えてほぐしながら炒め、ポロポロになったらBを加え、時々混ぜながら水気が少なくなるまで煮詰める。
- ④味をみて、塩こしょうで味を整える。

《サラダ》

- ①スナップえんどう(筋を取る)、キャベツ、アスパラガスは塩ゆでにして、ザルにあげる。
- ②キャベツとアスパラガスは食べやすい大きさに切って、スナップえんどうと共に皿に盛る。
- ③温めたミートソースを②の上にかけてから完成。

* 便利なミートソースを使ったサラダ



アレンジ

- ・そのままスパゲティにかけてミートソーススパゲティに。パンにのせてチーズをかけて焼けばピザ風に。
- ・じゃが芋やマカロニ、ご飯の上にかけてチーズを散らして焼けばグラタンに。
- ・オムレツやコロッケの具材に。

コメント

- ・野菜たっぷり、大豆も入ってとてもヘルシーなミートソースです。
- ・冷凍保存もできるので、時間のある時作り置きすると、時短料理に役立ちます。

* シナモンロールビスケット



材料 (10個分)

- ホットケーキミックス…150g
プレーンヨーグルト…大さじ3
オリーブ油……………大さじ1
- A グラニュー糖…大さじ1~2
シナモンパウダー…小さじ1
レーズン……………15g

作り方

- ①ボウルにホットケーキミックスを入れ、中央をくぼませてヨーグルトとオリーブ油を加えて、一塊になるまでしっかりと混ぜる。
- ②①の生地をクッキングシートの上に置いてめん棒で20cm角に伸ばし、表面に水を塗る。(適量)
- ③奥の縁から1cmぐらいあけて、混ぜ合わせたAを振りかけ、レーズンをその上に散らし、手前から巻いていき、巻き終わりをつまんでしっかり止める。
- ④③を10等分に切り、クッキングシートを敷いた天板の上に間隔をあけて並べ、180度に予熱したオーブンで15分~20分焼いたら完成。



コメント

- ・バター不使用で低カロリー。シナモンの風味で甘さ控えめでも美味しく仕上がります。
- ・少ない材料で手軽にできて、おやつにも朝食にもなる一品です。

アレンジ

- ・シナモンパウダーの代わりにコーヒーやココアを使っても美味しくできます。
- ・レーズンを入れなくても美味しくできます。レーズンの代わりにチョコチップを入れてもOK!

JA島根厚生連

健康散歩

♪夏も近づくと八十八夜 野にも山にも若葉が茂る♪ 皆さんもご存じの茶摘みの歌が思い出される季節となりました。

八十八夜とは立春から数えて88日目にあたる日で、今年は5月2日です。八十八の字を組み合わせた「米」という字になることや、「八」は末広がりで農業にとって縁起の良い日とされています。

この縁起のよい八十八夜の日に摘んだ新茶を飲むと、1年間無病息災で過ごせるとの言い伝えがあります。また平安時代では貴族のみが口にできた高級品であり、薬として飲まれていたそうですが、現代では新茶に限らず1年中飲める日本の伝統的な飲み物となっています。

緑茶の成分は主なものカテキン、カフェイン、テアニン、ビタミンなどがあげられます。カテキンには強い抗酸



緑茶でホッと一息

化作用・殺菌作用があり、生活習慣病・口臭・虫歯・食中毒の予防に効果があるといわれています。カフェインには眠気を飛ばしたり、脳や心臓の働きを活性化したりする効果があります。テアニンはお茶の甘味・うま味成分といわれており、お茶の葉だけに含まれるアミノ酸で、リラックス効果があります。カフェインの覚醒作用を緩和させ適度に抑える働きをしてくれるため、緑茶を飲むとホッと一息、心も体もリラックスできるというわけです。

近年では急須で入れたお茶を飲む人は減少傾向にあり、特に若い世代でのお茶離れが進んでいると言われていています。緑茶はお湯で飲むだけでなく、暑い季節には水出しや氷出しにしても美味しく飲めます。ティーバッグやお茶パックなどを使うとより手軽です。

活動する機会が多くなる爽やかなこの季節、皆さんも心と体によい緑茶を飲みながら過ごされてはいかがでしょうか。



【編集後記】 今月号から再開した「組合長が行く」。今回は江の川が穏やかに流れる島根おおち地区本部管内にお邪魔しました。昨年の豪雨被害の状況などもお聞きし、今の穏やかさからは想像できないことが起こるのだと、改めて災害の怖さを感じました。今月号の特集は「防災」。例年特集していますが、梅雨・台風シーズンに入る前に、いつ起こりうるかわからない災害についてもう一度考える機会になると嬉しいです。(安)

